2025年2月期 中間決算短信 (2024年2月11日~2024年8月10日)

2024年9月24日

ファンド名 iFreeETF 中国科創板50 (STAR50)

上場取引所 東証

コード番号 2628

連動対象指標 STAR50インデックス (配当込み)

主要投資資產 投資信託証券

売 買 単 位 1口

管 理 会 社 大和アセットマネジメント株式会社 URL https://www.daiwa-am.co.jp/

代表者名(役職名)代表取締役社長 (氏名)小松 幹太

問合せ先責任者 (役職名)ラップ・ETFビジネス部 (氏名)長尾 健司 TEL 0120-106212

半期報告書提出予定日 2024年11月1日

I ファンドの運用状況

1. 2024年8月中間期の運用状況(2024年2月11日~2024年8月10日)

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

		主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年	8月中間期	324	(99.0)	3	(1.0)	327	(100.0)
2024年	2月期	377	(99.1)	3	(0.9)	381	(100.0)

(2) 設定·交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2024年 8月中間期	241	15	35	221

(3) 基準価額

(3.2.1 1.6.7)					
	総資産	負債	純資産	1口当たり基準価額	
	(<u>(</u>)	(2)	(3(1-2))	(③/当中間計算期間末(前計算期間末)発行済	
				口数)	
	百万円	百万円	百万円	円	
2024年 8月中間期	328	0	327	1, 480. 4	
2024年 2月期	381	0	381	1, 581. 1	

2. 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更

無

② ①以外の変更

Ⅱ 中間財務諸表等

(1)【中間貸借対照表】

		前計算期間末	当中間計算期間末
		2024年2月10日現在 金額(円)	2024 年 8 月 10 日現在 金 額 (円)
資産の部			
流動資産			
預金		2, 636, 180	2, 167, 556
コール・ローン		1, 639, 943	1, 706, 443
投資信託受益証券		377, 720, 810	324, 246, 010
未収利息		-	10
流動資産合計		381, 996, 933	328, 120, 019
資産合計		381, 996, 933	328, 120, 019
負債の部			
流動負債			
未払受託者報酬		61, 786	63, 564
未払委託者報酬		618, 225	636, 098
その他未払費用		32, 714	28, 509
流動負債合計		712, 725	728, 171
負債合計		712, 725	728, 171
純資産の部			
元本等			
元本	※ 1	501, 600, 320	460, 000, 320
剰余金			
中間剰余金又は中間欠損金(△)	※ 2	△120, 316, 112	△132, 608, 472
(分配準備積立金)		△4, 701, 037	△4, 701, 037
元本等合計		381, 284, 208	327, 391, 848
純資産合計		381, 284, 208	327, 391, 848
負債純資産合計		381, 996, 933	328, 120, 019

(2)【中間損益及び剰余金計算書】

(2)【中間預益及び剰余金計算書】		
	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2023 年 2 月 11 日	自 2024 年 2 月 11 日
	至2023年8月10日	至2024年8月10日
	金 額 (円)	金 額(円)
営業収益		
受取利息	7, 051	8, 657
有価証券売買等損益	△30, 516, 968	△17, 162, 079
為替差損益	11, 469, 480	△1, 331, 553
営業収益合計	△19, 040, 437	△18, 484, 975
営業費用		
支払利息	124	-
受託者報酬	63, 900	63, 564
委託者報酬	639, 373	636, 098
その他費用 ※1	116, 914	147, 223
営業費用合計	820, 311	846, 885
営業利益又は営業損失(△)	△19, 860, 748	△19, 331, 860
経常利益又は経常損失(△)	△19, 860, 748	△19, 331, 860
中間純利益又は中間純損失(△)	△19, 860, 748	△19, 331, 860
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△8, 140, 426	△120, 316, 112
剰余金増加額又は欠損金減少額	-	13, 916, 000
中間一部交換に伴う剰余金増加額	_	13, 916, 000
又は欠損金減少額		
剰余金減少額又は欠損金増加額	799, 000	6, 876, 500
中間追加信託に伴う剰余金減少額	799,000	6, 876, 500
又は欠損金増加額		
中間剰余金又は中間欠損金(△)	△28, 800, 174	△132, 608, 472

(3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

		当中間計算期間
	区分	自 2024 年 2 月 11 日
		至 2024 年 8 月 10 日
1.	有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券
		移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、市場価格のない有価証券については投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。また、市場価格のある有価証券については、外国金融商品市場又は店頭市場における最終相場(最終相場のないものについては、それに準ずる価額)、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。
2.	デリバティブ取引の評価基準及 び評価方法	為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の対顧客先物売買相場において 為替予約の受渡日の仲値が発表されている場合には当該仲値、受渡日の仲 値が発表されていない場合には発表されている受渡日に最も近い前後二つ の日の仲値をもとに計算しております。
3.	その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12 年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもっ て記録する方法を採用しております。但し、同第61条に基づき、外国通貨 の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定 及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨 の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日 の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産 等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損 益とする計理処理を採用しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

	区分	前計算期間末	当中間計算期間末
	运 力	2024年2月10日現在	2024年8月10日現在
1.	※1 期首元本額	397, 600, 320 円	501, 600, 320 円
	期中追加設定元本額	104, 000, 000 円	31, 200, 000 円
	期中一部交換元本額	- 円	72, 800, 000 円
2.	中間計算期間末日における受益権の総数	241, 154 П	221, 154 П

iFreeETF 中国科創板 50 (STAR50) (2628) 2025 年 2 月期中間決算短信

区分	前計算期間末 2024 年 2 月 10 日現在	当中間計算期間末 2024 年 8 月 10 日現在
		中間貸借対照表上の純資産額が 元本総額を下回っており、その差 額は132,608,472円であります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

	前中間計算期間	当中間計算期間
区分	自 2023 年 2 月 11 日	自 2024 年 2 月 11 日
	至2023年8月10日	至2024年8月10日
※1 その他費用	主に、海外カストディアンに対する	主に、海外カストディアンに対する
	カストディフィーであります。	カストディフィーであります。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

	区分	当中間計算期間末 2024 年 8 月 10 日現在	
1.	金融商品の時価及び中間貸借対照表計上 額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2.	金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。	
		(2) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。	

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

前計算期間末	当中間計算期間末
2024年2月10日現在	2024年8月10日現在
該当事項はありません。	該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	前計算期間末	当中間計算期間末
	2024年2月10日現在	2024年8月10日現在
1口当たり純資産額	1,581.1 円	1,480.4円
(10 口当たり純資産額)	(15,811円)	(14, 804 円)